利日士とが	ECO 1 001	1 il	1 1	100	4 ∇:•	<u></u>		
科目ナンバー 教員名	ECO-1-001-jk 杉沢 一美			目名	_	学入門 B 	単位数	2
	1							<u>l</u>
概要	、また、今後 い。 この科目で	現代の日本社会が直面するグローバル化、情報化、少子高齢化といった大きな変化と課題を考える上で、また、今後の私たち自身の生活や働き方を考える上で、経済に関する基本的な理解と考察は欠かせない。 この科目では、経済についての基本的な考え方や、理解しておくべき重要な用語を学び、現代の経済を考える。経済を理解する上で最も基礎となる科目である。						
 到達目標								
		の経済関連記事をよく	(理解 (でる)	ころになる。				
「共愛12の力」と	V)X1/IC	自律する力	l ₋	i	``.+	BB 851-	かさせても	
戦兄 共生のための知記	**		_	コミュニケーションカ			問題に対応する力	
共生のための態度		自己を理解する力					分析し、思考するカ 〇 構想し、実行するカ	
グローカル・マイ	支	日にを抑制するカ	ולהן	協働する力		情思し	、天1」りつ刀	1
ンド	0	主体性	関	関係を構築する力		実践的]スキル	
教授法及び課題(フィードバック方 法	対授法及び課題の フィードバック方 課題や確認問題などについては、説明や解説を提示する。							
アクティブラーニン			ラーニング			課題解決型学修		
受講条件 前抗 科目	**1年生は	学習到達度や関心に応じて学びやすくするために、AとBの2つのクラスに分けている。 ※1年生は、事前に発表されるクラス分けの掲示に従って受講すること。 ※2年生以上の学生は、どのクラスに所属するかについて事前に学生センターに相談すること。						
アセスメントポリ シー及び評価方法		平常点30% テスト70%。 平常点には、経済や経営などに関する本の読書レポートを含む。						
テキストとして、吉野薫『これだけは知っておきたい「経済」の基本と常識 改訂版』(フォレスト N9784894516472)を使用する。 このうち特に第1章から第4章を中心に利用する。 新聞記事や統計データを資料として適時配布する。				フォレスト出版	į ISB			
参考図書	新聞の社会・経済関係の記事を日常的に読むこと。 小宮一慶『小宮一慶の経済のことが面白いほどわかる本』(ダイヤモンド社) 坪井賢一『めちゃくちゃわかるよ!経済学 改訂4版』(ダイヤモンド社) 木暮太一『最新版 今までで一番やさしい経済の教科書』(ダイヤモンド社)							
内容・スケジュー	ル							
1週目								
授業学修内容	この授業の概	の授業の概要、経済とは何か						
授業外学修内容	時間数							
2週目								
授業学修内容	経済を見る視	!点(マクロとミクロ、効	率性と公平性	E、フローと	ストック)			
授業外学修内容	テキストによる	キストによる予習と復習。 時間数 1						
3週目								
授業学修内容	経済成長とG	DP(経済成長とは何か	か、GDPとは何	可か)				
授業外学修内容	テキストによる	る予習と復習。				時	間数 1	
4週目								
授業学修内容	GDP(GDPの	三面等価、GDPの有効	効範囲)					
授業外学修内容	テキストによる	- キストによる予習と復習。確認問題による復習。 時間数 2						
5週目								
授業学修内容	景気循環(景	気のメカニズム、景気	動向指数、各	·種の景気指	[標]			
授業外学修内容	テキストによる	る予習と復習。読書レス	ポートの本のホ	 負討。		時	間数 2	
6週目								
授業学修内容	景気の見方(:	景気循環の法則性、政	汝府見解)					

授業外学修内容	テキストによる予習と復習。経済や経営などに関する読書。	時間数	2
7週目			
授業学修内容	経済主体(家計と消費、企業と生産、金融の役割、経済主体としての政府、海外)		
授業外学修内容	テキストによる予習と復習。確認問題による復習。	時間数	2
8週目			
授業学修内容	市場経済(市場経済と計画経済、市場の失敗、独占、外部性、合成の誤謬)		
授業外学修内容	テキストによる予習と復習。経済や経営などに関する読書。	時間数	2
9週目			
授業学修内容	市場経済における政府の役割(公共財、所得の再分配、経済全体の調整)		
授業外学修内容	テキストによる予習と復習。経済や経営などに関する読書。	時間数	2
10週目			
授業学修内容	通貨と金融政策(金融政策、通貨の種類、通貨の機能、現金通貨の発行)		
授業外学修内容	テキストによる予習と復習。確認問題による復習。	時間数	2
11週目			
授業学修内容	物価(物価指数、需要と供給、通貨の価値、インフレーション、デフレーション)		
授業外学修内容	テキストによる予習と復習。経済や経営などに関する読書。	時間数	2
12週目			
授業学修内容	日本の物価の動き(日本のデフレーション、三つの過剰)		
授業外学修内容	テキストによる予習と復習。読書レポートの作成。	時間数	5
13週目			
授業学修内容	日本銀行(日本銀行とは何か、日本銀行の役割、マネーストック)		
授業外学修内容	テキストによる予習と復習。	時間数	1
14週目			
授業学修内容	日本銀行の公開市場操作(コールレート、公開市場操作)		
授業外学修内容	テキストによる予習と復習。確認問題による復習。	時間数	2
15週目			
授業学修内容	まとめ		
授業外学修内容	練習問題による復習。	時間数	2
上記の授業外学	28		
その他に必要なほ	62		

Number	ECO-1-001-jk		Introduction to Economics I				
Name	杉沢 一美(Sugisawa Kazumi)	Year and S emester	First semester fo r 2020	Credits	2		
Course 0 utline	The fundamental understanding and consideration of the economy is essential to think about a challenges facing contemporary Japanese society (e.g. globalization, growing use of information technologies, declining birthrate and aging), and necessary to think about our own way of I ng and working in the future. This course introduces the basic thinking and important terms about the economy to students aking this course. It is the most basic course in understanding the economy.						